

造血幹細胞移植患者対象の研究へのご協力をお願い

テーマ：「同種造血幹細胞移植患者向けに作成した経腸栄養についてのパンフレットの有効性の検証」

## 1. 研究の対象

平成 27 年 8 月～平成 30 年 1 月に当院の血液・腫瘍内科にて同種造血幹細胞移植を受けられた方。

## 2. 研究目的・方法

同種造血幹細胞移植を受ける患者様に対し、経腸栄養の必要性や方法を説明したパンフレットを作成し、それを使用して移植前オリエンテーションを行うことで、経鼻胃管の挿入や経腸栄養の継続に関して理解度や心理面にどのような影響があるのかを明らかにすることを目的とする。

パンフレットを使用した患者様に対し、直接研究の目的や方法について説明を行い、同意を得たうえで経鼻胃管挿入や栄養摂取についてのインタビューを行う。また、パンフレット使用前後で比較するために、パンフレットを使用した患者様、使用していない患者様それぞれの栄養摂取に関するデータをカルテから収集する。

## 3. 研究に用いる情報

性別、年齢、病名、入院日、退院日、前処置内容、前処置開始日、移植日、身長、体重、BMI、経口摂取量、経腸栄養量、静脈栄養量、必要摂取エネルギー量、経鼻胃管挿入期間、欠食期間

## 4. 倫理的配慮について

研究への参加・中断は自由で今後の診療および医療サービスを受ける上での不利益を被ることは一切ありません。データ収集と分析の際には個人が特定されないよう匿名化して処理します。プライバシーの保護のため、得られたデータは研究の目的以外には使用せず、5年間厳重に管理し、その後廃棄します。調査後は、研究論文を院内外で発表させていただきます。

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら、下記の連絡先までお問合せください。また、情報が該当研究に用いられることについて、患者様若しくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合につきましては、研究対象といたしませんので、平成 30 年 7 月 30 日までに下記の連絡先までお申し出ください。なお、研究にご了承いただけない場合でも、患者様に不利益が生じることはありません。

住所：札幌市中央区南 1 条西 16 丁目 札幌医科大学附属病院

電話：011-611-2111（内線：32610）

連絡先：加藤由佳

担当者：NST 部会 加藤由佳、石崎千順、伊藤博子、川村明子、藤井由美子、船水良太、朴澤友花子

研究責任者：看護部副部長 長谷川峰子